

## 自立活動学習指導案

単元名 お店をひらこう～クレープ屋さんをしよう～

たんぽぽ2組（自閉症・情緒障害特別支援学級）

第1学年 2名 第2学年 3名 第3学年 2名 第5学年 1名 計8名 指導者：後藤 世里香

1 本単元で育成する資質・能力  
「主体的に学ぶ力」「かかわる力」

2 単元観  
○学習指導要領のねらい

### 自立活動学習指導要領の内容

#### 3 人間関係の形成

- (2) 他者とのかかわりの基礎に関する事
- (4) 集団の参加への基礎に関する事

#### 6 コミュニケーション

- (1) コミュニケーションの基礎的能力に関する事
- (5) 状況に応じたコミュニケーションに関する事

### ○単元観

児童はこれまでに、場面絵を使ったソーシャルスキルトレーニング等で相手の気持ちを考えた言葉がけを学習してきている。4学年8名の異学年集団で自立活動を繰り返し行うことにより、上学年が下学年に積極的に手本を見せたり、下学年の児童が上学年の児童を頼りにして学習したりと、児童同士が関わり合ったり、助け合ったりする姿が少しずつ増えてきている。しかし、まだ個人でのカレンダー等の製作活動やソーシャルスキルトレーニングでの教師とのデモンストレーションなどの活動が多く、児童8名がそれぞれの役割を持ち、協力して1つのものを作り上げるという経験はあまりしてきていない。また、買い物に関しては、保護者と買い物に行く経験はあるが、おつかいに行ったり、実際に支払い等を行ったりするという経験をしている児童はほとんどおらず、買い物やお店の人とのやり取りのイメージが持てていない児童が多い。

本単元では、相手意識を持った言葉がけやマナーなどの社会生活に必要なコミュニケーションや協働する大切さ・お金の操作を学んでいくことが主なねらいである。

今回友達と協力して「注文をうける・作る・会計をする」などのやりとりや作業をしてほしいと考え、注文を受けた後に注文に合わせて紙等で作成することが可能そうなクレープ屋さんという場面設定をした。その場面設定の中で、「お客さんがまた来たくなるお店はどんなお店か」や「どんなやり取りが必要なのか」「どんなものを使ってクレープを作るのか」を考えさせ、お店の準備・実践していく過程を通して、相手意識をもったやりとりや協力すること・お金の操作について学んでいく。

### ○児童観

#### <1年 A児>

学校生活に慣れてきて、学習や生活など何事にも意欲的に取り組もうとする姿が多く見られるようになってきた。困ったことやわからないことがあった時に黙り込んだり、動きが止まってしまったりする。また、自分の気持ちや相手の気持ちを想像したり、適切な言葉がけを考えたりすることが苦手であり、国語の登場人物の読み取りや道徳の授業では黙り込んでしまうことが多い。

#### <1年 B児>

学校生活に慣れ、学級内では、他学年の児童と話をしたり、交流学級内でも友達と話をしたりすることができている。マイペースなところもあるが、世話好きで友達への優しい声掛け・行動がよく見られる。じっくり何かに取り組むことが苦手であり、自分の興味のないことや苦手なことへの集中する時間が短く様々なことが雑になりやすい。相手の気持ちを考えたり、道徳の授業では自分の生活を振り返りながら発言したりすることができる。

### <2年 C児>

学級内の同学年の児童や教師などの大人に対して話をするができるが、特定の人以外と自らコミュニケーションをとる場面がほとんど見られない。学習では、プリント学習や漢字学習など反復的学習については粘り強く・確実にを行うことができている。体幹が弱く、手先を使った作業が苦手である。また、実際に自分が買い物（おつかい）をするような経験が乏しいためか、お金の支払いや両替のような作業がイメージできないようで時間がかかる。

### <2年 D児>

何事にも一生懸命に取り組むことができるが、初めてのことや見通しの持てないことがあると極度の不安を感じ、抱え込んでしまったり、その感情を家などで発散させてしまったりすることがある。楽しいことや自分の好きなことをやっていると感情が高ぶると、落ち着きがなくなったり、自分本位の行動をとってしまったりすることがある。交流学級では、まわりの様子をよく見ており、自分が出し切れていない場面も見てとれる。

### <2年 E児>

学習や日頃の活動など何事も楽しんで行う姿が多く見られる。自分から教師や友達に話しかけたり、1年生に連絡帳の書き方や学校のルールを教えるなど積極的に人に関わろうとする姿がよく見られる。自分の思いが強くなりすぎると、自分本位の行動をしたり、嘘やごまかしを言ったりすることがある。

### <3年 F児>

友達と仲良く関わることができるが、大勢の前や自分の苦手なことに関しては不安や緊張を感じやすく、自信のなさそうな発言をしたり、自分の思いを出すことができなかつたりする。言葉や生活経験に乏しいところがあり、物語の文章や算数の文章題など場面の様子をイメージすることに困難さがある。

### <3年 G児>

F児と同じく、言葉や生活経験に乏しいところがあり、物語の文章や算数の文章題など場面の様子をイメージすることに困難さがある。何事もこつこつと頑張ることができるが、時間がかかったり、わからなかったら動きが止まったりする。自信がある単元や問題では積極的に発表するなど活発な姿を見ることができる。

### <5年 H児>

学級内の最高学年ということもあり、授業や学校生活のきまりを守るなど学級の手本となることができている。本人もその自覚をもつことができおり、学級内で他の児童に声かけをすることができる。しかし、声かけや注意の仕方がきつい言い方になっていることもあるので、相手の気持ちにたった声掛けの仕方の指導も必要である。真面目で何事もこつこつ頑張ることができるが、こだわりが強い一面もある。

## ○指導観

### <全体>

本単元では、活動を通して、人との関わりや適切な言葉遣い、金銭の扱い方などを学習し、自分の将来への意識や人と自ら関わろうという意欲を高めていく。

まず、お店を開くにあたって、実際のお店の様子の写真・メニューや店員と客のやり取りを見せることで、活動のイメージを持たせるようにする。その後、「どんなお店がお客さんに求められているか」「どんな準備が必要か」など相手意識を持たせた計画をさせる。次いで、それぞれにメニューを考えさせたり、役割を持たせたりすることで、それぞれの役割への責任や協力することの大切さ、自己有用感を感じさせていく。実際にお店屋さんごっこをするに際しては、適切な言葉遣いやお金の操作をすることを通して相手に喜んでもらうという経験をし、達成感やコミュニケーションをとることの楽しさを学習させる。

### <1年 A児>

積極的に活動に参加し、聞こえる声で話ができるようにするために、お店の人のやりとりの話型カードを準備し、練習をさせる。

### <1年 B児>

積極的に活動に参加し、丁寧な言葉遣いで話をするができるようにするために、お店の人のやりとりの話型カードを準備し、練習をさせる。

### <2年 C児>

周りとは協力しながら、相手の目を見てコミュニケーションをとることができるようにするために、お店の人とのやりとりの様子を見て、大切なポイントを見つけさせる。

<2年 D児>

周りとは協力しながら活動に参加し、丁寧な言葉遣いで話をするようにするために、お店の人のやりとりの話型カードを準備し、練習をさせる。

<2年 E児>

周りとは協力しながら活動に参加し、丁寧な言葉遣いで話をするようにするために、お店の人のやりとりの話型カードを準備し、練習をさせる。

<3年 F児>

グループのリーダーとして、友達に声をかけながら活動に参加することができるようにするために、単元を通して、手本となるような役割を持たせ、肯定的な声掛けをする。また、丁寧な言葉遣いで話をするようにするために、お店の人のやりとりの話型カードを準備し、練習をさせる。

<3年 G児>

グループのリーダーとして、友達に声をかけながら活動に参加することができるようにするために、単元を通して、手本となるような役割を持たせ、肯定的な声掛けをする。また、丁寧な言葉遣いで話をするようにするために、お店の人のやりとりの話型カードを準備し、練習をさせる。

<5年 H児>

グループのリーダーとして、友達に声をかけながら活動に参加することができるようにするために、単元を通して、手本となるような役割を持たせ、肯定的な声掛けをする。また、マナーを守り、笑顔で接客ができるようにするために、お店の人とのやりとりの様子を見て、大切なポイントを見つけさせる。

3 学習指導計画（全7時間）

次	時	学 習 活 動	評 価	評 価 方 法
			評 価 規 準	
一	1	<p><b>課題の設定</b></p> <p><b>情報の収集</b></p> <p>○実際のお店の様子を見て気付いたことを話し合う。</p> <p>○お店屋さんの計画を立てる。</p>	<p>・みんなが来たくなくなるお店屋さんとはどんなお店か考えることができる。</p> <p>・実際のお店の様子を見て、どんな準備が必要か考えることができる。</p> <p>【ICTの活用】</p> <p>【課題対応能力】</p>	行動観察 発言
	2	<p><b>情報の収集</b></p> <p>○お店屋さんでのやり取り（言葉遣い）やマナーについて知る。</p>	<p>・お店やさんでのやり取りや言葉遣いについて知り、デモンストレーションをすることができる。</p> <p>【課題対応能力】</p>	行動観察 発言
二	3・4	<p><b>まとめ・創造・表現</b></p> <p>○オリジナルのメニューを考える。</p> <p>○お店屋さんに必要なものを準備する。（メニュー・看板など）</p>	<p>・お客さんのことを想像しながらオリジナルのメニューを考えることができる。</p> <p>・お店屋さんをするために必要なものを考えたり、協力して準備をしたりすることができる。</p> <p>【課題対応能力】</p>	行動観察 発言 シート

	5 ・ 6	<p style="text-align: center;"><b>まとめ・創造・表現</b></p> <p>○役割分担をする。 ○実際にお店屋さんごっこの練習をする。 ○振り返りを行い、改善した方がよいところなどを考え、準備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の役割に責任を持ち、友達と協力してお店屋さんの練習をすることができる。</li> <li>・実際に練習をしてみることを通して、お店の課題を見つけたり、実際に行うときの目標等を持ったりすることができる。</li> <li>・友達のがんばりを見つけることができる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【課題対応能力】</p>	行動観察 発言 シート
三	7 (本時)	<p style="text-align: center;"><b>まとめ・創造・表現</b></p> <p>○お店屋さんごっこをする。 ○振り返りを行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の役割を果たしながら、協力してお店屋さんごっこをすることができる。</li> <li>・適切な言葉遣いやマナーなど相手意識を持って関わるることができる。</li> <li>・お店屋さんごっこをすることで、自分の振り返りや友達のがんばりを見つけることができる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【課題対応能力】</p>	行動観察 発言 シート

## 5 本時の展開

### 本時の目標

#### <1年 A児>

- ・すすんで活動に参加し、相手の顔を見て聞こえる声で話をする。

#### <1年 B児>

- ・すすんで活動に参加し、話型カードに沿った丁寧な言葉遣いで話をする。

#### <2年 C児>

- ・周りとは協力しながら活動に参加し、相手の目を見て話をする。

#### <2年 D児>

- ・周りとは協力しながら活動に参加し、話型カードに沿った丁寧な言葉遣いで話をする。

#### <2年 E児>

- ・周りとは協力しながら活動に参加し、話型カードに沿った丁寧な言葉遣いで話をする。

#### <3年 F児>

- ・グループのリーダーとして自覚をもち、友達に声をかけながら活動に参加できる。
- ・丁寧な言葉遣いで相手の目を見て話をする。

#### <3年 G児>

- ・グループのリーダーとして自覚をもち、友達に声をかけながら活動に参加できる。
- ・丁寧な言葉遣いで相手の目を見て話をする。

#### <5年 H児>

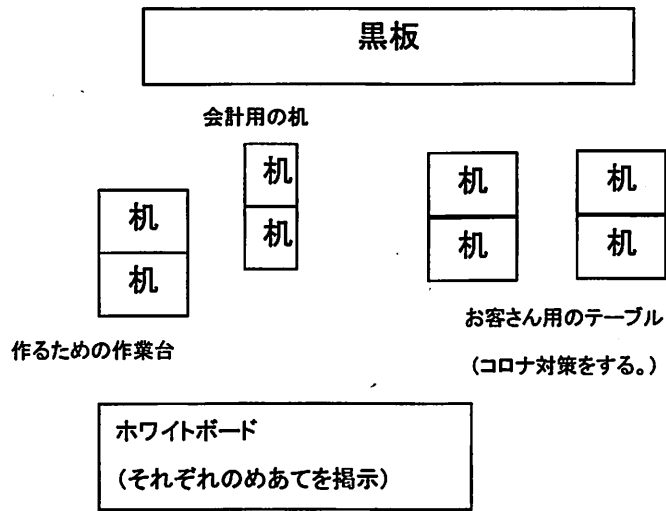
- ・グループのリーダーとして自覚をもち、友達に声をかけながら活動に参加できる。
- ・接客のマナーを守り、笑顔で話をする。

### ○キャリア教育との関連からのねらい

#### 【人間関係・社会形成能力】

- ①話型カード等を用いて、状況に応じたやりとりをする。
- ②グループでの役割を持ち、協力して活動に取り組む。

5 配置図



7 板書計画

㊦ おみせやさんをしよう。

お客さんが来た時 「いらっしゃいませ」  
 お客さんが帰る時 「ありがとうございました」

じゅぎょうのながれ

- 1 やくわりぶんたん
- 2 れんしゅう
- 3 ぜんはん  
(10分)
- 4 こうはん  
(10分)
- 5 ふりかえり

【注文をとるとき】

「いらっしゃいませ。ご注文  
 はおきまりでしょう  
 か。」  
 「注文をくりかえします。  
 ～でよろしいですか。」

【作る人・渡す人】

「できました。～テーブ  
 ルにおねがいしま  
 す。」  
 「おまたせしました。～  
 です。」

【会計をする人】

「～でお会計は〇〇円  
 です。」  
 「おつりが〇〇円で  
 す。」  
 「またおこしください  
 ませ。」

写真

写真

写真

